

比べてみよう

「やさしい日本語」を体感してみよう

文章 A

今朝、5時45分頃、福岡県の西方沖を中心に広い範囲で強い地震がありました。気象庁では、今後もしばらく余震が続くうえ、やや規模の大きな余震が起きるおそれもあるとして、地震の揺れで壁に亀裂が入ったりしている建物には近づかないようにするなど、余震に対して十分に注意してほしいと呼びかけています。

文章 B

きょう あさ じ ふん ふくおか おお じしん
今日 朝 5時45分、福岡などで 大きい 地震が ありました。

よしん あと く じしん ちゅうい
余震<後で 来る 地震>に 注意して ください。

じしん たてもの ちゅうい
地震で こわれた 建物に 注意して ください。

文章Aは詳しく書いてあって、たくさんのがわかります。

文章Bは文章Aよりも情報量は少ないですが、読んですぐに内容が分かります。

文章Bのほうが理解しやすく、日本語に不慣れな外国人にも分かりやすくなっています。

なぜなら、文章Bは一つ一つの文章が短くすっきりしていて、難しいことばを使っていないからです。

文章Bで使っていることばが「やさしい日本語」です。